



日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

www.alpajapan.org

Date 2006.03.14

No. 29 - 33

発行:日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会
〒144-0043
東京都大田区羽田5-11-4
フェニックスビル
TEL.03-5705-2770
FAX.03-5705-3274
E-mail:office@alpajapan.org

新北九州空港視察報告書(2006年3月16日開港)

AGE 委員会 (Aerodrome Ground Environment)

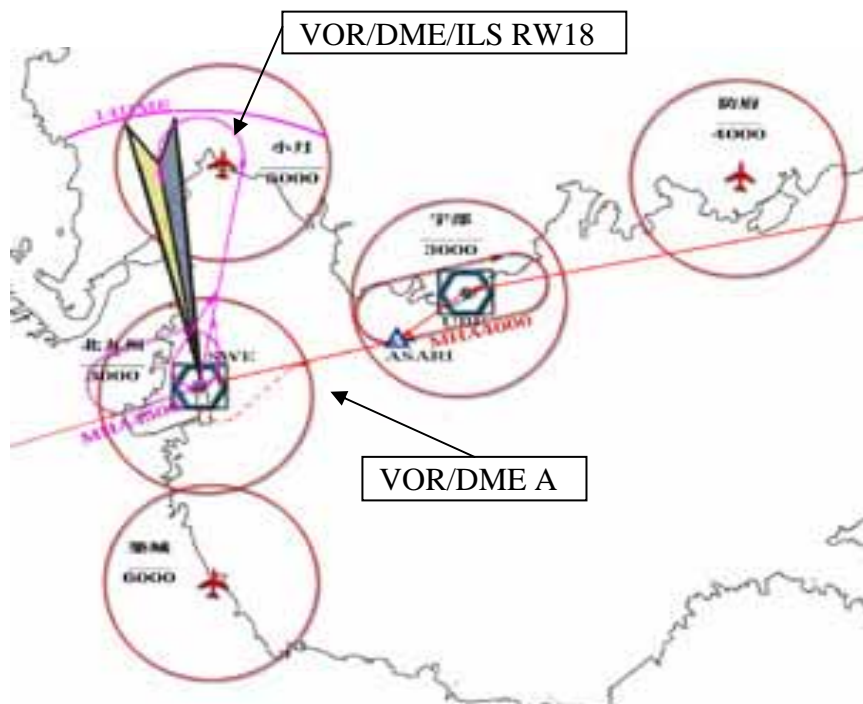
2006年2月17日 日乗連 AGE 委員会は、3月16日開港予定の新北九州空港を視察しました。

JALI 2名、JALJ 1名、ANA 1名、計4名の日乗連メンバーが参加しました。

管制情報官と意見交換するとともに、北九州市港湾空港局新空港開港準備室の方々と新空港の、ランプ、管制塔、ターミナルなどを視察しました。

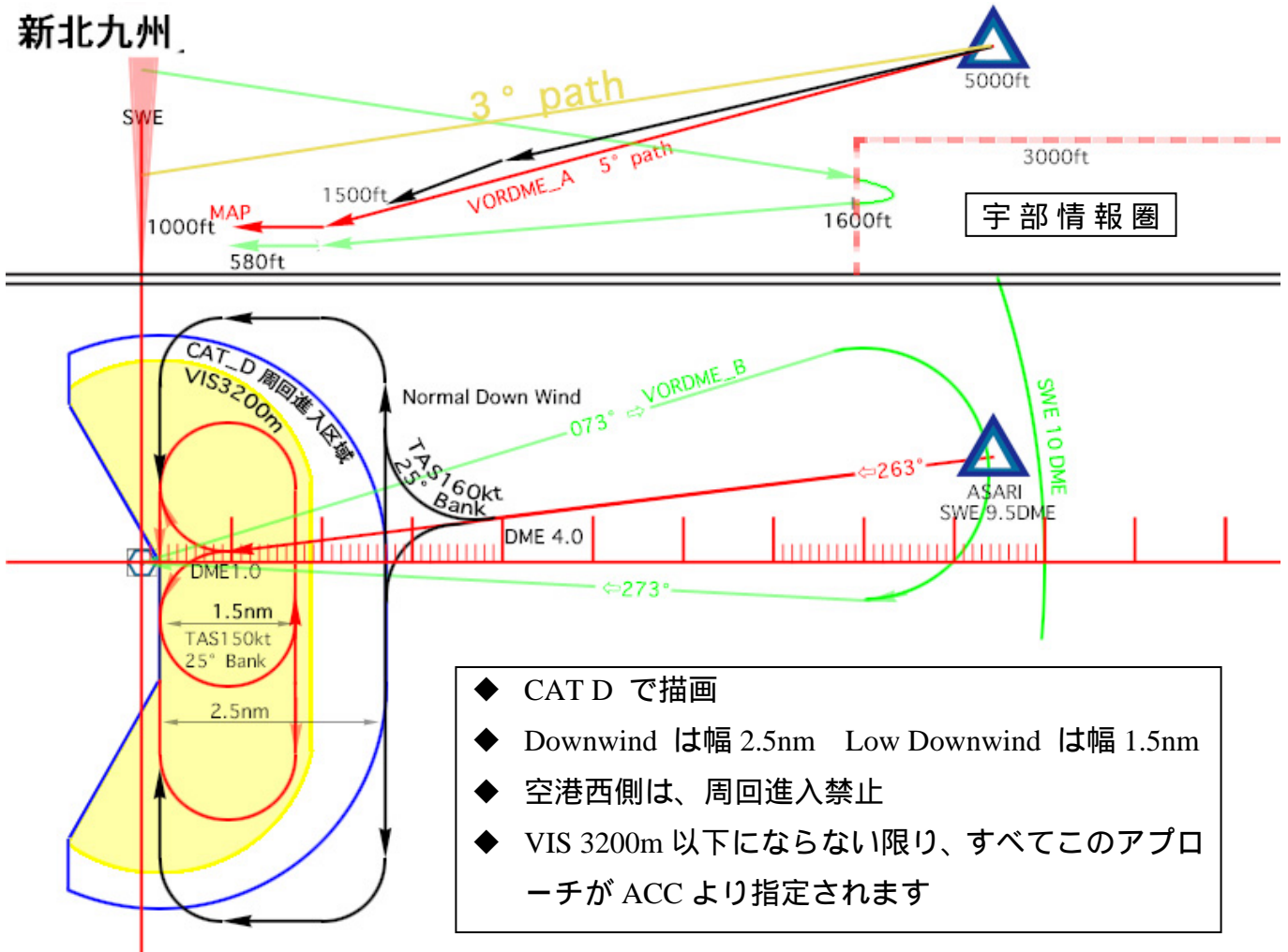
■ 北九州空港(現空港)で情報官と意見交換

- APP の Type は 100%管制側(福岡 ACC) が指示する。
- 北九州、小月、山口宇部、築城は非常に空港が密接している。
- VOR DME ILS RW18 は VIS3200m以下にならない限り、許可しない(小月の空域のため)
- ASARI 付近の MVA は 6000ft であるので、Direct ASARI はない。
- ASARI までの MEA は 5000ft。
- VOR/DME A Approach において、VIS 3200m では実際にはとても厳しいマニューバーになることが予想される事を説明。特に Final APP は 5 度近い Path となり、高度処理と滑走路の視認、そして東側のみでサークリングと国際線も就航するには難易度が高い。



VOR/DME A APP.

新北九州



■ 空港島南側の未整備地

- 鳥の餌場および繁殖地になりかねず、離着陸時の Bird Strike の可能性が高くなる。また大量の水分を含んだ地盤で（説明によれば腰まで埋まるほどの湿地帯）事故などあったとき、重機が入れず救難捜索活動に支障をきたす。

未整備地



■ 海上救難捜索訓練

- 海上空港ゆえ、万全の危機管理体制の確立を申し入れた。
- AGE 委員会の提言を生かし、神戸空港は 3 月 1 日に、海上保安庁と実施済み。

開港後もモニターし、空域に関しては ATS 委員会と共同で改善提案していく予定です。

日乗連では、引き続き世界の動向を注視し、最新の情報をお伝えします